

7月例会(第99回)のご案内

自殺と貧困から見えてくる日本

新しい絆づくりを目指して

【対談】 稲葉 剛 さん(NPO法人 自立生活サポートセンター・もやい 代表理事)

もやいホームページ <http://www.moyai.net/>

中下 大樹 さん(僧、寺ネット・サンガ代表、絆ネットワーク代表)

中下大樹さんのブログ <http://ameblo.jp/inochi-forum/>

今の日本では、派遣切りや雇用環境の悪化、社会保障費の一律削減などによって、雇用・年金・医療・介護・生活保護等の現場は疲弊し、より弱い立場に置かれた人にその歪が集中しています。人間らしい生活よりも優先された規制緩和、経済至上主義がエスカレートしていくと同時に、自殺者も12年連続で3万人を超えています。先の見えない不況の中、市民の生活は待たなしの状況が続いていると言えます。

また、1月末に放映されたNHKスペシャル「無縁社会」では、誰にも看取られず、社会的孤立の中で、ひとり孤独に死んでいく姿がブラウン管に映し出され、高齢者だけでなく、若い世代にも「未来の自分の姿だ」と衝撃を与えました。

血縁・地縁・社縁が崩壊しつつある現在、私たちはどのように生きていけばよいのでしょうか？

自殺問題・貧困問題に取り組むことは、「私たちがどのような社会を望み、どのような生き方をするのか」という社会からの問いかけでもあります。今、私たちに出来ることは何でしょうか？

みなさまとご一緒に考えてみたいと思います。

【日時】 平成22年7月31日(土) 14:00~16:30

【場所】 上智大学 7号館 14F 特別会議室

JR中央線/営団 丸ノ内線・南北線 四ツ谷駅 下車 徒歩 5分

地図 http://www.sophia.ac.jp/J/sogo.nsf/Content/campusmap_yotsuya

【参加費】 1,000 円 (学生・障害のある人 500 円)

☆ どなたでも参加できます。事前申込は、不要です。

なお、終了後、講師を囲んでの懇親会(2000円程度)を予定しています。

【参考文献】「ハウジングプア」稲葉剛著(山吹書店) 1800円

「自殺と貧困から見えてくる日本」(ピサイド出版) 1200円

反貧困ネットワーク・ライフリンク監修

ベグライテン 【共催】 絆(きずな)ネットワーク ・ 上智大学哲学科

【問合せ】 090-9146-6667 (関根) beg_minato@yahoo.co.jp (みなと)